

Code for NAGAREYAMA COLABO-YA PROJECT COG 2018

1

街の魅力を語れる
人を増やす

2

流山だからできる
アイデアを
形にする

3

市の課題を一人称
にする
デザインスプリント

4

出たアイデアが
本当に欲しいか
アンケート調査

5

市民が
本当に欲しいもので
課題解決

6

大学生も
デザインスプリント
でアイデアを作る

7

データ分析にて
市の現状との
乖離を減らす

8

サウンディング型
市場調査にて
調査資料提出

他の地域でもありそうなアイデア予算ばかりが膨らむ計画は、継続性がありませんでした。

だからこそ『課題を尖らせる』ことが必要でした。

課題が市民の意識とズレていなくて
アイデアに使う人の目線が入って
いない
そのために『デザインスプリント』です
地域の特色が出ています